



岡山大学記者クラブ 御中

令和5年2月16日

岡山大学

## 市民公開講座「小児・AYA がん患者への支援」を開催

### 小児・AYA 世代のがん患者が大人になるために

#### 私たちができること

##### ◆発表のポイント

- ・がん患者の中でも、小児・AYA（若年成人）の比率は高くなく種類も多様なため、今まではあまり注目されず、その支援も不十分でした。
- ・今回、小児がんの当事者の経験や思いをお聞きし、就学や就職、また、将来の妊娠のための妊孕性温存、心理的な支援などの実際を考えます。
- ・当事者や家族の方、医療、教育、行政の関係者の参加により支援の輪を広げたいと思います。

がん患者の中でも、小児・AYA（若年成人）世代の比率は高くなく、がんの種類も多様なため、今まではあまり注目されず、その支援も不十分でした。また、AYA（若年成人）については診療体制さえも整っていない現状でした。

小児・AYA 世代の患者では、治療後も長期にわたりフォローアップを要すること、年代によって就学、就労、生殖機能等の状況が異なり、心理社会的状況も様々です。このため、個々の状況に応じた多様なニーズが存在することから、成人のがんとは異なるライフステージに応じた治療や支援を進める必要があります。

今回、岡山大学病院のリプロダクションセンターと中四国広域がんプロ養成コンソーシアムは、合同企画により市民公開講座「小児・AYA がん患者への支援」を開催、「将来の選択肢を広げるために支援者ができること」を議論します。

この市民公開講座では、小児・AYA がんを経験した方、支援を実践されている方々、小児・AYA 世代のがん治療を行っている方からのお話を聞くことができます。様々な立場の参加者が、「小児・AYA がん患者及び経験者とその家族への支援のありかた」をともに考え、情報を発信する機会になればと考えています。新型コロナ対策、また、広く多くの方に参加していただくため WEB 開催とします。どなたでも、ぜひ、ご参加ください。



## PRESS RELEASE

### 【タイトル】

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム 市民公開講座  
第7回 小児がんフォーラム in 岡山 「小児・AYA世代のがん患者が大人になるために私たちができること」

### 【日時】

令和5年2月23日（木・祝）13：00～16：00（12：30より接続可）

### 【場所】

遠隔会議システム『Zoom』上でのオンライン開催

### 【対象】

どなたでもご参加いただけます

### 【会費】

無料

### 【申込方法】

参加希望の方は①氏名（ふりがな）②電話番号をご記入の上【本件担当】までメールにてお申込ください。（2/20㍻切）

### 【本件担当】

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等学務課 中四がんプロ事務局 市民公開講座係

Eメール：ganpro@adm.okayama-u.ac.jp

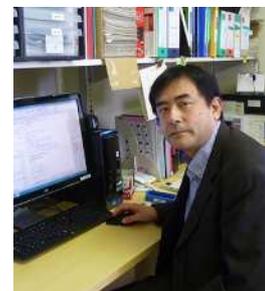
TEL：086-235-7812（平日9～17時のみ）

### ◆研究者からのひとこと

岡山大学病院リプロダクションセンターでは、がん患者の妊孕性温存治療を行うとともに、この治療を広く知っていただくための活動をしています。がん生殖に関する各種のパンフレット類もホームページ (<https://www.okayama-u.ac.jp/user/repro/>) からダウンロード可能です。

「がんと生殖医療ネットワーク OKAYAMA」代表  
岡山大学病院リプロダクションセンター センター長  
岡山県不妊専門相談センター センター長

中塚幹也





<お問い合わせ先>

岡山大学大学院保健学研究科 中塚研究室

岡山大学生殖補助医療技術教育研究（ART）センター

（氏名）中塚幹也

（電話番号）086-235-6538（FAX兼）



岡山大学は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。